

費目	本年度豫算額		前年度豫算額		備考
	決算額	円	豫算額	円	
國庫獎勵金		円		円	
實地指導獎勵金		円		円	
綠肥作物採種圃設置獎勵金		円		円	
綠肥作物種子購入配付獎勵金		円		円	
根瘤菌培養配布獎勵金		円		円	
促進獎勵施設獎勵金		円		円	
指導督勵獎勵金		円		円	
道府縣負擔金		円		円	
其他收入		円		円	
計		円		円	

備考

一 備考欄ニ各其ノ費目ノ内譯ヲ明記ノコト
 二 本年度豫算額(決算額)ガ前年度豫算額(豫算額)ニ比シ著シク相異シタル場合ハ其ノ理由ヲ明記ノコト

支出ノ部

費目	本年度豫算額		前年度豫算額		備考
	決算額	円	豫算額	円	
實地指導費		円		円	
材料費		円		円	
管肥料費		円		円	
綠肥作物採種圃設置費		円		円	
綠肥作物種子購入配付費		円		円	
根瘤菌培養配付費		円		円	
促進獎勵施設費		円		円	
講習會費		円		円	
共進會費		円		円	
何		円		円	
指導督勵費		円		円	
旅刷費		円		円	
印刷費		円		円	
通信費		円		円	
助成金		円		円	
實地指導助成金		円		円	
何々		円		円	
計		円		円	

一 備考欄ニ各其ノ費目ノ内譯ヲ明記ノコト
 二 本年度豫算額(決算額)ガ前年度豫算額(豫算額)ニ比シ著シク相異シタル場合ハ其ノ理由ヲ明記ノコト

自給肥料改良増産及施用改善獎勵金交付要項第二第一號ノ自給肥料改良増産及施用方法ノ改善ニ關スル實地指導ハ左記ノ自給肥料改良増産及施用改善實地指導要項ニ準據シ施行スルコト(昭和十一年六月十六日農務局第一八一七號農務局長通牒)

自給肥料改良増産及施用改善實地指導要項

- 一 本事業ハ綠肥作物ノ栽培方法、堆肥ノ製造方法其ノ他自給肥料ノ改良増産並施肥方法ノ改善ニ關スル實地指導ヲ行フモノタルコト
- 二 施肥方法ノ改善ノ實地指導ヲ行フニ當リテハ地方ノ實情ニ適應シ極力自給肥料ヲ施用セシムル様努ムルコト
- 三 指導地ハ地方ノ農業事情ニ即シテ最必要ナル方面ニ之ヲ設置シ其ノ箇所數ハ指導ノ稀薄散漫ニ陥ルガ如キコトナカラシムル爲徒ニ多キヲ求メサルコト
- 四 指導事項ハ地方ノ農業事情ニ即シテ特ニ必要トスルモノヲ選擇スルコト
- 五 指導ハ原則トシテ農業者ノ團體(農事小組合ノ如キモノ)ニ對シ之ヲ行フコトトナシ指導地ハ集團地(成可ク一箇所五段歩以上)タラシムルコト

- 六 同一指導地ノ繼續期間ハ三箇年位トスルコト
- 七 指導地ニ於ケル施肥設計ハ施肥標準調査其ノ他各般ノ試驗研究成績ニ基キ適切ナルモノタラシムルコト
- 八 事業ノ實施計畫ハ「肥料審議會」ニ諮問スルノミナラス其ノ實行ニ當リテモ道府縣廳、道府縣農事試驗場其ノ他ノ研究機關並道府縣農會其ノ他ノ關係團體等ノ間ニ於ケル緊密ナル連絡ノ下ニ之ヲ行フコト
- 九 指導地ニ於ケル常時直接ノ指導ハ郡市町村農會又ハ市町村ニ於ケル農業技術員ヲシテ之ニ當ラシムルコト
- 十 實地指導地ノ成績ハ之ヲ記錄ニ留ムルコト
- 十一 實地指導ノ效果ノ普及ニ關シテハ現地視察、現地講話、印刷物ノ配付其ノ他適當ナル方法ヲ講スルコト
- 十二 指導地ニ於テハ肥料ニ關スル事項ニ止マラス同時ニ其ノ農作物ノ栽培ニ關スル各般事項ノ改善ノ實ヲ舉クル様指導ニ努ムルコト

自給肥料改良増産及施用改善並施肥標準調査獎勵ニ關スル件
(昭和十一年六月十六日農務局長通牒)

昭和十一年六月六日附一一農第六五七三號依命通牒自給肥料改良増産及施用改善獎勵並同一一農第六

五七四號依命通牒施肥標準調查獎勵ニ關シ左記御了知相成度此段及通牒候也

記

- 一 自給肥料改良増産及施用改善獎勵金交付要項第四ノ事業計畫書及收支豫算書並同第六ノ事業成績書及收支決算書ハ別記第一ノ様式ニ準據シ記載スルコト
- 二 施肥標準調査ノ事業計畫書、事業成績書、收支豫算書及收支決算書ハ自今別記第二ノ様式ニ準據シ記載スルコト
- 三 自給肥料改良増産及施用改善獎勵金交付要項第二第一號ノ自給肥料ノ改良増産及施用方法改善ニ關スル實地指導ハ別記第三自給肥料改良増産及施用改善實地指導要項ニ準據シ施行スルコト
- 四 (省略)
- 五 (省略)
- 六 肥料改良獎勵規則第一條第一號肥料改良獎勵專任技術員設置ニ要スル費用並同第二號及第三號施肥標準調査ニ要スル費用ニ對スル獎勵金交付申請書ハ自今各別ニ提出スルコト
- 七 自給肥料改良増産及施用改善獎勵金ハ本年度ヨリ之ヲ道府縣ニ交付シ道府縣農會ニ對シテハ直接交付セサルコトトナリタリ然レトモ昭和六年六月二十日農第一〇四五〇號依命通牒ニ依ル綠肥作物増殖獎勵及昭和七年七月二十九日農第一四二五八號依命通牒ニ依ル堆肥改良増産獎勵ニ關スル事項ニ付テハ特別ノ場合ニ限り當分ノ内從來ノ取扱ヲ爲スコトアルヘキコト (以下省略)

別記第一様式 (自給肥料改良増産及施用改善獎勵ニ關スルモノ)

(第一七八頁——第一八八頁ニ記載ノ様式第一號——第三號ノ通)

別記第二様式 (施肥標準調査獎勵ニ關スルモノ)

(第一五六頁——第一六一頁ニ記載ノ様式第一號——第三號ノ通)

別記第三 自給肥料改良増産及施用改善實地指導要項

(第一八八頁——第一八九頁ニ記載ノ自給肥料改良増産及施用改善實地指導要項ノ通)

(四) 肥料改善獎勵ニ關スル件 (昭和十一年六月六日農第六五七五號農務局長通牒)

肥料ノ改善ハ農家經濟作興上最モ肝要ナル事項ニシテ政府ハ從來販賣肥料ノ品質保全、配給改善、自給肥料ノ改良増産及施肥法ノ改善等肥料經濟改善ニ關シ各般ノ施設ヲ實施シ相當效果ヲ舉ゲ來リタルガ現下農村竝ニ肥料界ノ實情ニ鑑ミ重要肥料ノ需給ノ圓滑及價格ノ公正ヲ圖リ以テ農家ニ豊富且ツ低廉ナル肥料ヲ供給スル爲今回重要肥料業統制法ヲ制定相成近ク實施ノ見込ニ有之候處肥料經濟改善ノ實ヲ舉グル爲ニハ之ト相俟ツテ從來ノ諸施設ヲ整備擴充シ綜合的獎勵方針ノ下ニ各機關ノ連繫的活動ヲ促スノ要緊切ナルモノ有之是等諸施設ノ擴充ニ關シテハ別途本日附一一農第六五七三號「自給肥料改良増産及施用改善獎勵ニ關スル件」及一一農第六五七四號「施肥標準調査獎勵ニ關スル件」ヲ以テ

夫々通牒相成候處更ニ道府縣ニ肥料經濟改善ニ關スル中樞機關トシテ肥料審議會ヲ設置シ各地方ノ實情ニ適應シタル綜合的獎勵方針ヲ調査審議シ肥料經濟改善ニ關スル各般ノ施設ノ實行ハ舉ゲテ右ノ方針ニ順應セシムルコトトシ關係各機關ハ各其ノ職能ニ應ジテ眞ニ農家ヲシテ肥料經濟改善ノ實ヲ舉ゲシムル様指導督勵ニ當ラシムルコトト致度之ニ要スル經費ニ對シ新ニ獎勵金ヲ交付スルコトト相成候條本省ノ施設ニ相對應シテ適當施設相成様致度本件獎勵金ノ交付ニ付テハ別記要項ニ依ルコトト致度依命此段及通牒候也

肥料改善獎勵金交付要項

第一 農林大臣ハ肥料改善ニ關スル施設ヲ獎勵スル爲本要項ニ依リ毎年度豫算ノ範圍内ニ於テ獎勵金ヲ交付ス

第二 獎勵金ハ左ニ掲グル道府縣ノ費用ニ對シ道府縣ニ之ヲ交付ス但シ其ノ經費ニ對シ國庫ヨリ獎勵金、補助金又ハ之ニ準ズルモノノ交付ヲ受クル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

一 肥料審議會ニ要スル費用

二 肥料改善ニ關スル郡市協議會ニ要スル費用

三 肥料改善ニ關スル指導督勵ニ要スル費用

四 肥料改善ニ關スル調査ニ要スル費用

第三 獎勵金ノ額ハ左ノ標準ニ依リ之ヲ交付ス

一 第二第一號ノ費用ニ對シテハ二百圓以内

二 第二第二號ノ費用ニ對シテハ五百圓以内

三 第二第三號ノ費用ニ對シテハ二百五十圓以内

四 第二第四號ノ費用ニ對シテハ百五十圓以内

特別ノ必要アリト認ムルトキハ前項ノ標準ニ依ラザルコトアルベシ但シ各號ヲ通ジテ千三百圓ヲ超エザルモノトス

第四 獎勵金ノ交付ヲ受ケントスル道府縣ハ申請書ニ左ノ書類ヲ添附シ前年度二月末迄ニ農林大臣ニ

之ヲ提出スベシ但シ昭和十一年度ニ限り申請書提出期限ハ之ヲ昭和十一年七月三十一日迄トス

一 事業計畫書（別紙記載要項ニ依ルコト）

二 收支豫算書（別紙様式ニ依ルコト）

第五 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル道府縣第四ノ書類ニ記載シタル事項ニ重要ナル變更ヲ加ヘントスルト

キハ農林大臣ノ承認ヲ受クベシ

第六 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル道府縣ハ左ノ書類ヲ翌年度七月三十一日迄ニ農林大臣ニ提出スベシ

一 事業成績書（別紙記載要項ニ依ルコト）

二 收支決算書（別紙様式ニ依ルコト）

第七 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル者左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ農林大臣ハ既ニ交付シタル獎

勵金ノ全部又ハ一部ノ還付ヲ命ズルコトアルベシ

- 一 本要項又ハ獎勵金ノ交付條件ニ違反シタルトキ
- 二 事業施行ノ方法不適當ト認メタルトキ
- 三 支出額ガ豫算額ニ比シ減少シタルトキ

(別紙)

事業計畫書記載要項

一 肥料審議會(參考第一肥料審議會要綱ニ準ズルコト)

- (一) 開催ノ回数、時期及場所
- (二) 附議スベキ事項
- (三) 昭和十一年度ニ於テハ肥料審議會ノ組織及權限
- (四) 其ノ他

二 郡市肥料改善協議會(參考第二郡市肥料改善協議會要綱ニ準ズルコト)

- (一) 開催地別ニ左ノ事項ヲ記載スルコト
- (二) 開催回数及時期
- (三) 協議事項
- (四) 協議會ニ參加セシムベキ者ノ範圍

(四) 其ノ他

三 肥料改善指導督勵計畫ノ概要

四 肥料改善調査計畫

- (一) 調査項目
- (二) 調査方法

事業成績書記載要項

一 肥料審議會ニ關スル事項

- (一) 肥料審議會規程及委員名簿(前年度ト異動ナキ場合ハ其ノ旨附記シテ之ガ記載ヲ省略スルコトヲ得)

(二) 審議經過概要

附議シタル具體的事項竝ニ其ノ説明資料及決定事項ノ詳細等(開催時期、場所別ニ記載スルコト)

(三) 其ノ他

二 郡市肥料改善協議會ニ關スル事項

開催地域別ニ左ノ事項ヲ記載スルコト

- (一) 開催時期別ノ具體的協議事項、配付資料竝ニ協議經過ノ概要及出席者ノ資格竝ニ員數

(二) 其ノ他

三 肥料改善指導督勵ニ關スル事項

肥料改善指導督勵ノ爲委員ノ出張シタル具體的用務別、官職氏名別出張日數

四 肥料改善調査ニ關スル事項

調査概要ヲ報告スルコト

收支豫算書(收支決算書)様式

收入ノ部

科	目	本年度豫算額 (決算額)	前年度豫算額 (豫算額)	増	減	備	考
國庫獎勵金							
其ノ他ノ收入							
計							

注意 備考欄ニ其ノ内譯及算出ノ基礎ヲ明記スルコト

支出ノ部

科	目	本年度豫算額 (決算額)	前年度豫算額 (豫算額)	増	減	備	考
肥料審議會費							
會場費							
印刷費							
消耗品費							
通信運搬費							
其ノ他諸費							
計							
郡市肥料改善協議會費							
會場費							
印刷費							
其ノ他諸費							
計							
肥料改善指導督勵費							
肥料改善指導督勵旅費							
計							
肥料改善調査費							
通信運搬費							
印刷費							
臨時雇費							
其ノ他諸費							
計							

(參考第一)

肥料審議會要綱

- 一、肥料審議會ハ道府縣ニ之ヲ置キ地方長官ノ諮問ニ應ジ肥料改善ニ關スル綜合的獎勵計畫ノ樹立及其ノ實行方法ニ關シ調査審議スルモノトス
- 二、肥料審議會ハ必要アル場合ハ肥料改善ニ關スル指導督勵ヲ爲スコトヲ得ルモノトス
- 三、本會ハ會長一名副會長一名(又ハ二名)委員若干名ヲ以テ之ヲ組織スルコト、必要アル場合ニハ臨時委員ヲ置クコトヲ得ルコト
- 本會ニ幹事若干名ヲ置クコト
- 四、會長ハ經濟部長ヲ以テ、副會長ハ主務課長ヲ以テ之ニ充ツルコト
- 委員及臨時委員ハ官廳關係職員及學識經驗アルモノノ中ヨリ地方長官之ヲ選任シ又ハ囑託スルコト(左記構成案參照ノコト)
- 幹事ハ官廳關係職員中ヨリ地方長官之ヲ命ズルコト
- 五、肥料審議會ニ於テ調査審議スル事項次ノ如シ
 - (一) 自給肥料及販賣肥料ノ消費調整ニ關スル事項
 - (二) 自給肥料ノ改良増産ニ關スル事項

- (イ) 堆肥(厩肥ヲ含ム)ノ改良増産計畫
 - (1) 堆肥原料ノ供給増加竝ニ利用計畫
 - (2) 堆肥生産改良設備設置計畫
 - (3) 堆肥ノ改良増産指導獎勵方法
- (ロ) 綠肥ノ改良増産計畫
 - (1) 綠肥作物栽培増加竝ニ他ノ農作物トノ栽培調整計畫
 - (2) 綠肥作物種子ノ生産増加計畫
 - (3) 綠肥作物種子配給計畫
 - (4) 綠肥作物根瘤菌ノ配布計畫
- (ハ) 其ノ他自給肥料改良増産ニ關シ必要ナル事項
- (三) 肥料配給改善施設ニ關スル事項
 - (イ) 肥料購買事業促進計畫
 - (ロ) 肥料購買事業開始計畫
 - (ハ) 肥料購買ニ關シ系統機關利用促進計畫
 - (ニ) 肥料ノ小配合所設置竝ニ配合肥料ノ配給計畫
 - (ホ) 其ノ他販賣肥料ノ配給改善ニ關シ必要ナル事項

(四) 施肥法改善ニ關スル事項

- (イ) 施肥法改善ノ實地指導實施計畫
- (ロ) 道府縣獎勵配合肥料ノ決定
- (ハ) 其ノ他施肥法改善ニ關シ必要ナル事項

(五) 郡市肥料改善協議會開催計畫

(六) 其ノ他肥料改善獎勵ニ關シ必要ナル事項

- (イ) 講習講話會等ノ開催計畫
- (ロ) 印刷物ノ發行及配付計畫
- (ハ) 其ノ他

六、肥料審議會ハ必要ニ應ジ特別委員會及小委員會ヲ開クコトヲ得ルコト

記

肥料審議會構成案(委員及幹事ハ左ノ者ノ中ヨリ選任又ハ囑託スルコト)

會長 經濟部長

副會長 農務課長(及産業組合課長)

委員

官廳關係官

農務主任技師、同主席屬、肥料獎勵官、肥料検査主任官、産業組合主任官

農會係主任官、畜産、蠶絲關係主任官、農事試験場長、同化學部主任官、

蠶業試験場長、地方專賣局係官、其ノ他

農會關係職員

道府縣農會肥料關係主任職員、郡農會主任技術者

産業組合關係職員

道府縣支會職員、道府縣購聯肥料關係職員、郡市部會職員

其ノ他農業團體關係職員

幹事 農務課主席屬、肥料獎勵官、農會係主任官、肥料検査官、産業組合主任官、農事試験場化

學部主任官、其ノ他

(參考第二)

郡市肥料改善協議會要綱

一、本協議會ハ郡市區域ヲ標準トスル適當ナル地域ニ於テ之ヲ開催シ肥料審議會ニ於テ決定シタル事項ノ普及徹底ヲ圖ルト共ニ右決定事項ニ基キ更ニ各地域毎ニ其ノ事情ニ適應シタル具體的實行方法ヲ協議スルモノトス

二、本協議會ハ道府縣之ヲ開催シ區域内ニ於ケル農會、産業組合、煙草耕作組合、養蠶實行組合其ノ他農事組合關係者等地方ニ於ケル農業指導者ヲ参加セシムルコト

(五) 肥料消費調整ニ關スル件 (昭和十三年二月廿三日
農第一九五三次官通牒)

現下ノ非常時局ニ際シ銃後農村生活ノ安定及農業生産ノ確保ヲ圖ル爲農業生産上必須ノ物資ニシテ農家經濟上極メテ重要ナル地位ヲ占ムル肥料ニ關シ政府ニ於テハ自給肥料ノ生産ノ獎勵、臨時肥料配給統制法ノ施行其ノ他諸般ノ對策實施ニ付銳意努力シ居ル次第ノ處一面國力ヲ擧ゲテ對支國策ノ徹底的遂行ヲ圖ルノ必要上國家全般ノ財政經濟事情ハ輸入物資全般ニ亘リ各方面トモ極度ノ節約ヲ餘儀ナクセラルル情勢ニシテ肥料ニ付テハ其ノ重要性ニ鑑ミ特別ノ考慮ヲ拂フノ要アルコト言フ俟タズト雖モ此ノ際肥料及肥料原料ノ輸入數量モ能フ限リ之ヲ節減スルハ國家非常ノ事態ニ應ジ已ムヲ得ザル所ニ有之結局昭和十三年ニ於ケル重要肥料ノ供給ハ硫安ニ付テハ大體其ノ需要ニ應ズベキ必要數量ノ供給ヲ確保スルモ過磷酸石灰及加里鹽ニ付テハ昭和十一年程度ノ數量ニ壓縮セラルベキコトト相成タルニ付右事態ニ對應シ之ガ配給ノ圓滑及價格ノ公正ヲ圖ル爲適當ナル消費調整ノ對策ヲ講ズルノ要有之候條此ノ際貴道府縣ニ於テハ自給肥料ノ生産獎勵ノ徹底ニ努ムルト共ニ管内ニ於ケル肥料消費ノ實情ニ應ジ各種ノ試驗成績ニ鑑ミ過磷酸石灰及加里鹽ノ消費ニ關シ其ノ合理的調整方ニ付機宜ノ措置ヲ講ゼラルル様致度依命此段及通牒候也

追而本件ニ關シテハ近ク當省ニ於テ係官ノ打合會ヲ開催シ實施上必要ナル事項ニ付協議致度意嚮ニ候條御含置相成度申添候

六、硫酸アンモニア配給豫備貯藏規則 (昭和十二年八月二十七日
農林省令第三十七號)

第一條 農林大臣ハ硫酸アンモニアノ配給ノ不圓滑及異常ナル價格ノ昂騰ヲ防止スル爲本則ニ依リ營利ヲ目的トセザル肥料取扱團體ガ農林大臣ノ承認ヲ受ケ硫酸アンモニア配給豫備貯藏施設ヲ爲ス場合ニ於テ之ニ對シ助成金及補給金ヲ交付ス

第二條 助成金ハ前條ノ承認ヲ受ケ硫酸アンモニア配給豫備貯藏施設ヲ爲ス者(以下硫酸アンモニア貯藏施設者ト稱ス)ノ左ニ掲グル事項ニ付毎年度豫算ノ範圍内ニ於テ之ヲ交付ス

- 一 貯藏ノ爲ニスル硫酸アンモニア及其ノ包装材料ノ購入資金ノ利子
- 二 貯藏硫酸アンモニア及其ノ包装材料ノ保管
- 三 硫酸アンモニア配給豫備貯藏施設ニ關スル事業取扱ニ要スル費用

第三條 硫酸アンモニア貯藏施設者助成金ノ交付ヲ受ケントスルトキハ申請書ニ左ニ掲グル事項ヲ記載シ二月末日迄ニ之ヲ農林大臣ニ提出スベシ

- 一 交付ヲ受ケントスル助成金ノ額及其ノ明細

二 事業計畫

農林大臣ハ申請書ノ外必要ト認ムル書類ノ提出ヲ命ズルコトアルベシ

第四條 助成金交付ノ許可ヲ受ケタル者申請書ニ記載シタル事項ニ重要ナル變更ヲ加ヘントスルトキ

ハ農林大臣ノ承認ヲ受クベシ

第五條 農林大臣ハ助成金ノ分割交付ヲ爲スコトヲ得

第六條 助成金交付ノ許可ヲ受ケタル者助成金ノ交付ヲ請求セントスルトキハ請求書ニ精算書ヲ添附シ之ヲ農林大臣ニ提出スベシ

第七條 助成金交付ノ許可又ハ助成金ノ交付ヲ受ケタル者其ノ貯藏ノ爲ニスル硫酸アンモニアノ買入又ハ貯藏硫酸アンモニアノ處分ヲ爲サントスルトキハ農林大臣ノ承認ヲ受クベシ

前項ノ規定ニ依ル承認申請書ニハ買入又ハ處分ノ時期、價格、數量、銘柄其ノ他必要ナル事項ヲ記載シタル書類ヲ添附スベシ

第八條 農林大臣必要アリト認ムルトキハ助成金交付ノ許可又ハ助成金ノ交付ヲ受ケタル者ニ對シ時期、價格、數量、銘柄其ノ他必要ト認ムル事項ヲ指定シ其ノ貯藏ノ爲ニスル硫酸アンモニアノ買入又ハ貯藏硫酸アンモニアノ處分ヲ命ズルコトヲ得

第九條 硫酸アンモニア貯藏施設者前二條ノ規定ニ依リ貯藏硫酸アンモニアノ處分ヲ爲シ損失アリタル場合ニ於テハ農林大臣ハ別ニ定ムル所ニ依リ其ノ損失金額ノ半額ヲ補給ス但シ減貫ニ因ル損失ニ付テハ補給金額ハ其ノ全額トス

第十條 硫酸アンモニア貯藏施設者第七條及第八條ノ規定ニ依リ貯藏硫酸アンモニアノ處分ヲ爲シ値上リニ因ル利益アリタル場合ニ於テハ先ヅ之ヲ既ニ生ジタル損失ニシテ前條ノ規定ニ依リ補給ヲ受ケザル額ノ補填ニ充ツル爲之ヲ積立ツルコトヲ要ス

ケザル額ノ補填ニ充ツベシ

前項ノ場合ニ於テ補填スベキ損失ナキトキ又ハ損失ノ補填ニ充テ尙剩餘アルトキハ利益金ハ將來貯藏硫酸アンモニアノ處分ニ因リ生ズルコトアルベキ損失ニシテ前條ノ規定ニ依リ補給ヲ受ケザル額ノ補填ニ充ツル爲之ヲ積立ツルコトヲ要ス

前二項ノ規定ニ依ル利益金ノ處分ニ付テハ農林大臣ノ承認ヲ受クベシ前項ノ規定ニ依リ積立テタル金額ヲ前條ノ規定ニ依リ補給ヲ受ケザル額ノ補填ニ充テントスル場合亦同ジ

第十一條 農林大臣必要アリト認ムルトキハ助成金交付ノ許可又ハ助成金ノ交付ヲ受ケタル者ニ對シ何時ニテモ其ノ事業ニ關スル報告ヲ爲サシメ書類帳簿又ハ事業施行ノ狀況ヲ検査シ其ノ他監督上必要ナル命令ヲ發スルコトヲ得

第十二條 助成金交付ノ許可又ハ助成金ノ交付ヲ受ケタル者左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ農林大臣ハ助成金又ハ補給金ノ全部又ハ一部ノ交付ヲ爲サズ又ハ其ノ返還ヲ命ズルコトアルベシ

- 一 本則又ハ之ニ基ク處分ニ違反シタルトキ
- 二 助成金交付ノ條件ニ違反シタルトキ
- 三 事業施行ノ方法不適當ト認メタルトキ

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第三條中二月末日迄トアルハ昭和十二年度ニ限り九月末日迄トス

本令廢止ノ際第十條ノ規定ニ依リ積立テタル金額存スルトキハ農林大臣ハ硫酸アンモニア貯藏施設者ニ對シ之ヲ第九條ノ規定ニ依リ補給ヲ受ケタル金額ノ償還ニ充テシメ尙殘餘アルトキハ其ノ處分ニ付必要ナル事項ヲ命ズルコトヲ得

附 錄

(A) 朝鮮ノ部

一、朝鮮肥料取締令

(昭和二年九月三日
制令第十四號)

第一條 肥料ノ取締ニ關シテハ本令ニ規定スルモノノ外肥料取締法ニ依ル但シ同法第五條及第十一條
第二號ノ規定ハ此ノ限ニ在ラズ

肥料取締法中主務大臣トアルハ朝鮮總督トス

第二條 朝鮮總督ハ肥料營業者ヲ除クノ外家用ニ非ザル肥料ノ製造、輸入、移入又ハ賣買ヲ爲ス者
ニ對シ朝鮮總督ノ定ムル所ニ依リ本令ノ全部又ハ一部ヲ適用スルコトヲ得

第三條 當該官吏ハ肥料營業者、運送業者、運送取扱業者又ハ倉庫業者ノ店舗、倉庫、工場、船車等
ニ臨檢シ帳簿物件ヲ検査シ必要ナル分量ニ限り無償ニテ肥料又ハ製造原料ヲ收去スルコトヲ得

當該官吏臨檢ノ際肥料ニ關スル犯罪アリト認ムルトキハ搜索ヲ爲シ、犯罪嫌疑者若ハ參考人ニ質問
シ又ハ犯罪ノ事實ヲ證明スベキ物件ノ差押ヲ爲スコトヲ得

臨檢、搜索、質問及差押ニ關シテハ朝鮮間接國稅犯則者處分令ヲ準用ス

第四條 前條ノ規定ニ依ル當該官吏ノ臨檢、検査、收去、搜索若ハ差押ヲ拒ミ、妨ゲ若ハ忌避シタル

質問ニ對シ答辨ヲ爲サズ若ハ虚偽ノ陳述ヲ爲シタル者又ハ虚偽ノ記載ヲ爲シタル帳簿ヲ提示シタル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

附 則

本令施行ノ期日ハ朝鮮總督之ヲ定ム

本令施行ノ際現ニ肥料取締法第二條ニ規定スル肥料ニ關スル營業ヲ爲ス者其ノ營業ヲ繼續セントスルトキハ本令施行ノ日ヨリ一月以内ニ本令ニ依リ免許ノ申請ヲ爲スベシ本令施行ノ際現ニ前項ノ營業ヲ爲ス者ハ前項ノ期間其ノ營業ヲ繼續スルコトヲ得前項ノ規定ニ依リ免許ノ申請ヲ爲シタル者ニ付前項ノ期間經過後其ノ申請ノ許否アル迄ノ間亦同ジ

(一) 朝鮮肥料取締令施行期日ニ關スル件 (昭和二年十一月二十九日 朝鮮總督府令第百一十一號)

朝鮮肥料取締令ハ昭和三年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

(二) 朝鮮肥料取締令施行規則 (昭和二年九月三日 朝鮮總督府令第八十七號 昭和四年 同第一〇四號 改正)

第一條 肥料製造營業ノ免許ヲ受ケントスル者ハ免許願書ニ左ノ各號ニ掲グル事項ヲ記載シタル書面ヲ添附シ道知事ニ之ヲ提出スベシ

一 營業者ノ氏名及住所 (法人ニ在リテハ名稱、主タル事務所ノ所在地及代表者ノ氏名以下同ジ)

二 營業所所在ノ場所

三 藏置所所在ノ場所

第二條 免許願書ニ記載スベキ肥料ノ製造方法ニハ左ノ各號ニ掲グル事項ヲ記載スベシ

一 原料ノ名稱

二 製造法ノ大要

三 第十四條第一項第一號又ハ第五號ニ該當スル肥料ニ在リテハ各原料ニ含有スル百分ノ一以上ノ窒素、磷酸又ハ加里ノ最少量

四 保證票ヲ添附スベキ肥料ニ在リテハ其ノ保證成分量

第三條 肥料ノ輸入、移入又ハ賣買ノ營業ノ免許ヲ受ケントスル者ハ免許願書ニ左ノ各號ニ掲グル事項 (賣買營業ノ免許ヲ受ケントスル者ニ在リテハ第一號乃至第三號ニ掲グル事項)ヲ記載シタル書面ヲ添附シ道知事ニ之ヲ提出スベシ

一 營業者ノ氏名及住所

二 藏置所所在ノ場所

三 製造者ノ氏名 (氏名トアルハ法人ニ在リテハ名稱以下同ジ)及其ノ主タル製造所所在ノ場所 (此等ノ事項不明ナルトキハ肥料生産地)

四 保證票ヲ添附スベキ肥料ニ在リテハ其ノ保證成分量、二種以上ノ肥料ヲ調合シタル肥料 (以下單ニ調合

肥料ト)ニ限リ仍其ノ原料ノ名稱及成分量

第四條 調合肥料ニハ其ノ名稱ニ調合肥料ナル文字ヲ冠スベシ

第五條 肥料賣買營業ノ免許願書又ハ認可願書ニ記載スベキ肥料ノ名稱ハ左ノ各號ニ掲グル肥料ニ限リ普通肥料ト記載シ其ノ各別ノ名稱ノ記載ヲ省略スルコトヲ得

一 第十四條第一項各號ノ肥料

二 溶劑ヲ使用セズシテ製造シタル大豆油粕、魚肥類、人糞尿、獸肉搾粕、干蠶蛹、米糠又ハ草木灰

第六條 道知事ニ於テ肥料營業ニ關スル免許又ハ認可ノ出願ニ對スル處分ノ爲必要アリト認ムルトキハ其ノ出願者ニ對シ肥料又ハ其ノ原料ノ提出ヲ命ズルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ肥料又ハ其ノ原料ノ提出ヲ命ジタル場合ニ於テ指定ノ期間内ニ之ヲ提出セザルトキハ道知事ハ免許願書又ハ認可願書ヲ却下スルコトヲ得

第七條 肥料營業ノ免許ヲ受ケタル者(以下單ニ肥料營業者ト稱ス)ガ行商ヲ爲サントスルトキハ行商地ヲ管轄スル道知事ニ願出デ行商鑑札ヲ受クベシ

前項ノ行商地ガ肥料營業ノ免許ヲ與ヘタル道知事ノ管轄區域外ナルトキハ願書ニ肥料營業ニ關スル免許願書、認可願書及其ノ添附書類並免許書及認可書ノ寫ヲ添ヘ行商地ヲ管轄スル道知事ニ之ヲ提出スベシ

前項ノ規定ニ依リ道知事ニ提出シタル書類ノ寫ニ記載シタル事項ニ變更アリタルトキハ遲滯ナク其ノ旨届出ヅベシ

第一項ノ規定ニ依リ行商鑑札ヲ受ケタル者ガ自ラ行商ヲ爲ス場合ニ於テハ之ヲ携帶シ雇人其ノ他ノ從業者ヲシテ行商ヲ爲サシムル場合ニ於テハ各自ニ之ヲ携帶セシムベシ

第八條 肥料營業者ノ氏名若ハ住所(法人ニ在リテハ名稱、主たる事務所ノ所在地若ハ代表者ノ氏名)又ハ行商ヲ爲サシムル雇人其ノ他ノ從業者(以下單ニ行商者ト稱ス)ヲ變更シタルトキ若ハ其ノ氏名、住所ニ變更アリタルトキハ肥料營業者ハ二週間以

内ニ行商地ヲ管轄スル道知事ニ行商鑑札ノ書替ヲ願出ヅベシ

肥料營業者ガ行商ヲ廢止シタルトキハ遲滯ナク行商鑑札ヲ返納スベシ行商者死亡シタルトキ其ノ者ノ行商鑑札ニ付亦同ジ

肥料營業者ガ死亡シタルトキハ其ノ相續人(法人ノ合併アリタル場合ニ於テハ合併後存続スル法人若ハ合併ニ因リテ成立シタル法人以下同ジ)ニ於テ遲滯ナク行商鑑札ヲ返納スベシ

第九條 肥料製造營業者ガ營業所所在ノ場所ヲ變更セントスルトキ又ハ肥料ノ輸入若ハ移入營業者ガ肥料ノ保證成分量若ハ調合肥料ニ在リテハ其ノ原料ノ名稱若ハ成分量ヲ變更セントスルトキハ道知事ノ認可ヲ受クベシ

第十條 肥料營業者ハ第一條第一號及第三號若ハ第三條第一號乃至第三號ニ掲グル事項ニ變更アリタルトキ、其ノ營業ヲ廢止若ハ休止シタルトキ又ハ其ノ休止シタル營業ヲ開始シタルトキハ遲滯ナク各製造場、營業所若ハ藏置所所在ノ場所ヲ管轄スル道知事ニ其ノ旨届出ヅベシ
肥料營業者ガ死亡シタルトキハ其ノ相續人ニ於テ遲滯ナク其ノ旨届出ヅベシ

第十一條 肥料營業者ハ其ノ營業ノ免許又ハ肥料取締法第三條第二項若ハ本令第九條ノ認可アリタル場合ニ於テ其ノ製造場、營業所又ハ藏置所ガ二以上ノ道ニ互ルトキハ其ノ免許又ハ認可ノ日ヨリ二週間以内ニ願書、其ノ添附書類、免許書及認可書ノ寫ヲ添ヘ其ノ旨關係道知事ニ届出ヅベシ

第十二條 肥料營業者ハ各製造場及營業所ニ其ノ營業ニ關スル願書、其ノ添附書類、免許書、認可書及届書又ハ其ノ寫ヲ備ヘ置クベシ

第十三條 左ノ各號ニ掲グル副産物ハ肥料取締法第二條第二項ノ副産物トス

一 大豆油粕、菜種油粕、棉實油粕、荏油粕、胡麻油粕、蓖麻子油粕、椰子油粕、落花生油粕、亞麻仁油粕、麻實油粕、植物雜油粕及米糠油粕

二 魚族搾粕、魚族荒粕、獸肉搾粕及蠶蛹油粕

三 硫酸「アンモニア」及加里鹽類

前項ノ副産物ヲ産出スル製造業ハ肥料取締法第二條第二項ノ製造業トス

第十四條 左ノ各號ニ掲グル肥料ヲ製造、輸入又ハ移入スル營業者ハ肥料ノ主成分量ヲ保證スル爲其ノ製造、輸入又ハ移入後遲滞ナク容器ヲ使用スルモノニ在リテハ其ノ外部見易キ所ニ、容器ヲ使用セザルモノニ在リテハ各箇ノ外部ニ保證票ヲ添付スベシ

一 過磷酸石灰、重過磷酸石灰、沈澱磷酸石灰、「トーマス」燐肥、其ノ他ノ燐酸鹽類、硝酸鹽類、「アンモニア」鹽類、石灰窒素、加里鹽類及化學的方法ニ依リ製造シタル肥料

二 骨粉、骨炭末、骨灰、肉粉、「タンケージ」、乾血及「グアノ」

三 菜種油粕、棉實油粕、荏油粕、胡麻油粕、蓖麻子油粕、椰子油粕、落花生油粕、亞麻仁油粕、

麻實油粕、植物雜油粕、米糠油粕、溶劑ヲ使用シテ製造シタル大豆油粕及蠶蛹油粕

四 特ニ粉碎シタル肥料

五 調合肥料

前項ノ規定ハ肥料營業者ガ保證票ヲ添付シタル肥料ノ容器ヲ開キ若ハ之ヲ變更シタル場合、保證票ヲ添付スベキ肥料ニシテ其ノ添附ナキモノ、保證票ニ第十六條第一項第一號乃至第五號ノ事項ノ記載ヲ缺キタルモノ若ハ其ノ記載ノ不明ナル保證票ヲ添付シタルモノヲ取得シタル場合又ハ天災其ノ他特別ノ事故ニ因リ其ノ主成分量ニ異動ヲ生ジタル場合ニ之ヲ準用ス保證票喪失シ又ハ著シク毀損若ハ汚染シタル場合亦同ジ

第十五條 道知事ニ於テ必要アリト認ムルトキハ前條ニ掲ゲザル肥料ニ付朝鮮總督ノ認可ヲ受ケ肥料ノ製造、輸入又ハ移入營業者ニ保證票ノ添附ヲ命ズルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ保證票 添附ヲ命ジタル場合ニ於テ必要アリト認ムルトキハ道知事ハ其ノ肥料ニ含有スル百分ノ一未滿ノ主成分量ニ付テモ之ガ記載ヲ命ズルコトヲ得

第十六條 保證票ニハ左ノ各號ニ掲グル事項ヲ記載スベシ

一 保證票ナル文字

二 肥料ノ名稱

三 肥料百分中ノ主成分量

四 保證票ヲ添附スル者ノ氏名、主タル營業所所在ノ場所及營業ノ種別

五 前各號ニ掲グルモノノ外肥料製造營業者ニ在リテハ其ノ肥料製造ノ年月及製造場所在ノ場所、

輸入若ハ移入ノ營業者ニ在リテハ肥料ノ輸入若ハ移入ノ年月、其ノ肥料製造營業者ノ氏名(其ノ氏名不明ナル者ハ其ノ氏名不明ナルトキハ其ノ仕入先)

及保證票添附ノ年月

前項第三號ノ主成分量ニハ左ノ區別ニ從ヒ肥料ニ含有スル百分ノ一以上ノ主成分ノ最少量ヲ記載ス

ベシ

一 「アンモニア」鹽類

「アンモニア」性窒素

二 硝酸鹽類

硝酸性窒素

三 過磷酸石灰及重過磷酸石灰

水溶性磷酸

四 「トーマス」燐肥

水ニ溶解セズシテ枸橼酸液ニ溶解スル磷酸

五 前二號以外ノ燐酸鹽類

水溶性磷酸及水ニ溶解セズシテ枸橼酸「アンモニア」液ニ溶解スル磷酸

六 加里鹽類

水溶性加里

七 有機質肥料

窒素全量及磷酸全量

八 前各號以外ノ肥料

窒素全量、「アンモニア」性窒素、硝酸性窒素、磷酸全量、水溶性磷酸、加里全量及水溶性加里

第十七條 保證票ニハ前條ニ規定スル事項、肥料ノ正味量、商標及商號ヲ除クノ外他ノ事項ヲ記載ス

ルコトヲ得ズ但シ前條第二項第三號又ハ第八號ノ肥料ニシテ水ニ溶解セズシテ枸橼酸「アンモニア」

液ニ溶解スル磷酸ノ量百分ノ一以上ヲ含有スルモノニ在リテハ其ノ最少量ヲ記載スルコトヲ妨グズ

第十八條 當該官吏ガ検査ノ爲必要ナル肥料又ハ製造原料ヲ收去セントスルトキハ其ノ肥料又ハ製造

原料所在ノ場所ノ所有者、借主若ハ管理者、從業者、同居者又ハ隣佑ニシテ成年ニ達シタル者ノ立

會ヲ以テ之ヲ爲スベシ

收去シタル肥料又ハ製造原料ハ之ヲ容器ニ密封シ之ニ肥料又ハ製造原料ノ名稱、肥料營業者ノ氏名

並收去ノ年月日及場所ヲ記載シ當該官吏及立會人之ニ署名封印スベシ立會人署名封印セズ又ハ署名

封印スルコト能ハザルトキハ其ノ旨附記スベシ

第十九條 朝鮮肥料取締令第三條第一項又ハ第二項ノ規定ニ依ル臨檢、搜索、質問及差押ニ關シテハ

朝鮮間接國稅犯則者處分令施行規則第二條乃至第五條、第八條及第十三條ノ規定ヲ準用ス

第二十條 肥料營業者ガ肥料ヲ輸入若ハ移入シタルトキ又ハ輸入地若ハ移入地ニ於テ輸入若ハ移入ノ

肥料ノ引渡ヲ受ケタルトキハ其ノ陸揚又ハ荷卸後遲滯ナク肥料ノ名稱、數量、仕入先並陸揚又ハ荷

卸ノ場所及年月日ヲ陸揚又ハ荷卸地ヲ管轄スル道知事ニ届出ヅベシ

第二十一條 肥料營業者ハ各營業所ニ帳簿ヲ備ヘ肥料ヲ讓受ケ又ハ肥料營業者ニ之ヲ讓渡ス毎ニ其ノ名稱、數量、價格、年月日並相手方ノ氏名及住所(法人ニ在リテハ主タ
ル事務所ノ所在地)ヲ記載スベシ

肥料製造營業者ハ前項ノ外其ノ製造場ニ帳簿ヲ備ヘ肥料ヲ製造スル毎ニ其ノ名稱、數量及年月日ヲ記載スベシ

前二項ノ帳簿ハ之ニ最終ノ記載ヲ爲シタル日ヨリ二年以上之ヲ保存スベシ

第二十二條 肥料製造營業者ハ各製造場ニ於テ前年中ニ製造シタル肥料及製造ノ原料ニ供シタル肥料ニ付名稱別ノ數量及價額ヲ毎年二月末日迄ニ其ノ製造場所在ノ場所ヲ管轄スル道知事ニ届出ヅベシ
肥料營業者ハ各營業所ニ於テ前年中ニ輸入、移入、輸出又ハ移出シタル肥料ニ付前項ノ規定ニ準ジ其ノ營業所所在ノ場所ヲ管轄スル道知事ニ届出ヅベシ

前二項ノ規定ニ依リ届出ヅベキ事項ナキトキハ其ノ旨届出ヅベシ但シ輸出及移出ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

肥料營業者ガ其ノ營業ヲ廢止シタルトキハ其ノ届出ト同時ニ前三項ノ規定ニ準ジ届出ヅベシ
肥料營業者ガ死亡シタルトキハ其ノ相續人ニ於テ其ノ届出ト同時ニ第一項乃至第三項ノ規定ニ準ジ届出ヅベシ

第二十三條 肥料營業ニ關スル免許、認可若ハ免許ノ取消、營業ノ停止若ハ制限又ハ營業ニ關スル行爲ノ禁止ニ關スル處分ハ製造營業ニ在リテハ製造場所在ノ場所ヲ、輸入、移入又ハ賣買營業ニ在リテハ營業所所在ノ場所ヲ管轄スル道知事之ヲ行フモノトス

第二十四條 肥料營業者ヲ除クノ外家用ニ非ザル肥料ヲ輸入又ハ移入セントスル者ハ願書ニ左ノ各號ニ掲グル事項ヲ記載シ道知事ノ認可ヲ受クベシ

- 一 肥料ノ名稱、數量及價額、第十四條第一項各號ニ掲グル肥料ニ在リテハ尙其ノ保證成分量
- 二 製造者ノ氏名(其ノ氏名不明ナ
ルトキハ生産地)
- 三 輸入又ハ移入ノ期日及場所
- 四 調合肥料ニ在リテハ其ノ原料ノ名稱及成分量
- 五 用途

第二十五條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

- 一 第四條、第七條第一項及第四項、第八條乃至第十二條、第十七條、第二十條乃至第二十二條又ハ第二十四條ノ規定ニ違反シタル者
- 二 肥料ノ效能ヲ誇稱シテ虚偽ノ廣告ヲ爲シタル者
- 三 保證票ノ添附ヲ要セザル肥料ニ虚偽ノ主成分量ヲ記載シタル票箋ヲ添附シタル者

附 則

本令ハ朝鮮肥料取締令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ製造、輸入又ハ移入シタル肥料ヲ所有スル者ニシテ肥料取締法第二條ニ規定スル肥料ニ關スル營業ヲ爲ス者ハ本令施行ノ日ヨリ一月以内ニ肥料ノ名稱及數量ヲ肥料所在ノ場所ヲ管轄スル道知事ニ届出ヅベシ本令ニ依リ保證票ノ添附ヲ要スルモノニ在リテハ尙之ヲ添附スベシ前項ノ規定ニ違反シタル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

一、朝鮮重要肥料業統制令 (昭和十二年三月六日 制令第一號)

第一條 本令ハ肥料ノ需給ノ圓滑及價格ノ公正ヲ圖リ肥料製造業及農業經營ノ改善發達ヲ期スルコトヲ目的トス

第二條 本令ノ適用ヲ受クル肥料ノ種類ハ朝鮮總督之ヲ定ム

本令ニ於テ肥料製造業ト稱スルハ朝鮮總督ノ定ムル所ニ依リ肥料ヲ製造スル事業ヲ謂フ

第三條 肥料製造業者肥料ノ生産、販賣、輸出、輸入、移出又ハ移入ニ關スル統制協定ヲ爲サントスルトキハ朝鮮總督ノ許可ヲ受クベシ之ヲ變更セントスルトキ亦同ジ

朝鮮總督肥料ノ需給ノ圓滑又ハ價格ノ公正ヲ圖ル爲其ノ他公益上必要アリト認ムルトキハ其ノ定ムル所ニ依リ肥料製造業者ニ對シ前項ノ統制協定ヲ爲スベキコトヲ命ズルコトヲ得

朝鮮總督公益上必要アリト認ムルトキハ肥料製造業者ニ對シ前二項ノ統制協定ノ全部又ハ一部ノ變

更又ハ取消ヲ命ズルコトヲ得

第四條 朝鮮總督公益上必要アリト認ムルトキハ肥料製造業者ニ對シ製造數量ノ増減、販賣價格ノ變更其ノ他生産又ハ販賣ニ關シ必要ナル事項ヲ命ズルコトヲ得

第五條 朝鮮總督公益上必要アリト認ムルトキハ其ノ定ムル所ニ依リ期間ヲ定メ肥料ノ輸出又ハ輸入ヲ制限スルコトヲ得

第六條 朝鮮總督ハ肥料製造業者ニ對シ其ノ業務及財産ノ狀況ニ關シ報告ヲ爲サシメ其ノ他監督上必要ナル命令ヲ發シ又ハ處分ヲ爲スコトヲ得

朝鮮總督監督上必要アリト認ムルトキハ當該官吏ヲシテ肥料製造業者ノ事務所其ノ他ノ場所ニ臨檢シ業務及財産ノ狀況又ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ヲ検査セシムルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ身分ヲ示ス證票ヲ携帯セシムベシ

第七條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ五千圓以下ノ罰金ニ處ス

- 一 第三條第二項ノ規定ニ違反シ朝鮮總督ノ許可ヲ受ケズシテ統制協定ヲ爲シ又ハ之ヲ變更シタル者
 - 二 正當ノ事由ナクシテ第三條第二項又ハ同條第三項ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者
 - 三 第四條ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者
 - 四 第五條ノ規定ニ依ル制限ニ違反シ肥料ノ輸出又ハ輸入ヲ爲シタル者
- 前項第四號ノ場合ニ於テハ其ノ肥料ハ之ヲ沒收スルコトヲ得若シ其ノ全部又ハ一部ヲ沒收スルコト

能ハザルトキハ其ノ價額ヲ追徴スルコトヲ得

第八條 正當ノ事由ナクシテ第六條ノ規定ニ依ル報告ヲ爲サズ若ハ虚偽ノ報告ヲ爲シ又ハ検査ヲ拒ミ、妨ゲ若ハ忌避シ其ノ他朝鮮總督ノ命令又ハ處分ニ違反シタル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第九條 當該官吏又ハ其ノ職ニ在リタル者本令ニ依ル職務執行ニ關シ知得シタル個人又ハ法人ノ業務上ノ祕密ヲ漏洩シ又ハ竊用シタルトキハ一年以下ノ懲役又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

職務上前項ノ祕密ヲ知得シタル他ノ公務員又ハ公務員タリシ者其ノ祕密ヲ漏洩シ又ハ竊用シタルトキ罰前項ニ同ジ

第十條 肥料製造業者其ノ他肥料ニ關スル業ヲ爲ス者ハ其ノ代理人、戶主、家族、雇人。其ノ他ノ從業者ガ其ノ業務ニ關シ本令若ハ本令ニ基キテ發スル命令又ハ之ニ基キテ爲ス處分ニ違反シタルトキハ自己ノ指揮ニ出デザルノ故ヲ以テ其ノ處罰ヲ免ルルコトヲ得ズ

第十一條 本令又ハ本令ニ基キテ發スル命令ニ依リ適用スベキ罰則ハ其ノ者ガ法人ナルトキハ理事、取締役其ノ他ノ法人ノ業務ヲ執行スル役員ニ、未成年者又ハ禁治産者ナルトキハ其ノ法定代理人ニ之ヲ適用ス但シ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

附 則

本令施行ノ期日ハ朝鮮總督之ヲ定ム

(一) 朝鮮重要肥料業統制令施行期日ニ關スル件 (昭和十二年三月九日 朝鮮總督府令第十三號)

朝鮮重要肥料業統制令ハ昭和十二年三月十日ヨリ之ヲ施行ス

(二) 朝鮮重要肥料業統制令施行規則 (昭和十二年三月九日 朝鮮總督府令第十四號)

第一條 朝鮮重要肥料業統制令(以下單ニ重要肥料業統制令ト稱ス)第二條第一項ノ肥料ノ種類ハ左

ニ掲グルモノトス

一 硫酸アンモニア

二 石灰窒素

三 過燐酸石灰(重過燐酸石灰ヲ含ム)

硫酸アンモニアヲ八割以上含有スル肥料ハ重要肥料業統制令中輸出又ハ輸入ニ關スル規定ノ適用ニ付テハ之ヲ前項第一號ノ肥料ト看做ス

第二條 重要肥料業統制令第二條第二項ノ肥料製造業ハ前條第一項各號ノ一ニ該當スル肥料ヲ製造スル事業トス但シ副産物トシテ硫酸アンモニアヲ製造スル事業ニシテ其ノ製造數量常時月額千匁ニ達セザルモノヲ除ク

第三條 肥料製造業者ハ事業ヲ開始シタル後一月以内ニ左ニ掲グル事項ヲ朝鮮總督ニ届出ヅベシ

一 氏名及住所（法人ニ在リテハ名稱、事務所ノ所在地、定款竝ニ役員ノ氏名及住所）

二 當該肥料ノ製造工場ノ所在地、製造方法及一年間ノ工場別製造能力

三 當該肥料ノ販賣方法

四 兼營事業又ハ附帶事業ノ概要

肥料製造業者事業開始後前項第四號ノ事業ヲ開始シタルトキハ遲滯ナク之ヲ朝鮮總督ニ届出ヅベシ

第一項各號ニ掲グル事項ニ變更アリタルトキハ遲滯ナク之ヲ朝鮮總督ニ届出ヅベシ

第四條 肥料製造業者重要肥料業統制令第三條第一項ノ許可ヲ受ケントスルトキハ協定事項及統制ノ

組織又ハ變更セントスル事項ヲ記載シタル許可申請書ヲ朝鮮總督ニ提出スベシ

前項ノ許可申請書ニハ統制協定又ハ其ノ變更ヲ必要トスル事由ヲ記載シタル書面、統制協定又ハ其

ノ變更ヲ證スル書面及協定事項ノ基礎ヲ明ニスル書面ヲ添附スベシ

第五條 肥料製造業者重要肥料業統制令第三條第二項ノ命令ニ依リ統制協定ヲ爲シタルトキハ其ノ實

施前豫メ朝鮮總督ノ承認ヲ受クベシ

前項ノ承認ヲ受ケントスルトキハ申請書ニ協定事項及統制ノ組織ヲ記載シタル書面、統制協定ヲ證

スル書面竝ニ協定事項ノ基礎ヲ明ニスル書面ヲ添附シ之ヲ朝鮮總督ニ提出スベシ

肥料製造業者ハ第一項ノ規定ニ依リ朝鮮總督ノ承認ヲ受クルニ非ザレバ其ノ協定ニ基キ肥料ノ生

産、販賣等ノ行爲ヲ爲スコトヲ得ズ

第六條 肥料製造業者重要肥料業統制令第三條第三項ノ命令ニ依リ統制協定ノ全部又ハ一部ノ變更又

ハ取消ヲ爲シタルトキハ遲滯ナク之ヲ朝鮮總督ニ届出ヅベシ

第七條 肥料製造業者ハ毎年六月末日迄ニ其ノ年八月一日ヨリ翌年七月末日迄ノ間ニ於ケル月別製造

豫定數量ヲ定メ之ヲ朝鮮總督ニ届出ヅベシ

前項ノ月別豫定數量ヲ變更セントスルトキハ其ノ實施期日ノ一月前迄ニ之ヲ朝鮮總督ニ届出ヅベシ

前二項ニ規定スル期日及期間ハ朝鮮總督ノ許可ヲ受ケ之ヲ變更スルコトヲ得

第一項及第二項ノ届書ニハ當該期間内ニ於ケル需給推算其ノ他月別製造豫定數量ノ決定又ハ其ノ變

更ニ關スル基礎資料及説明書ヲ添附スベシ

第八條 肥料製造業者ハ肥料ノ販賣ニ關シ左ニ掲グル事項ヲ定メ其ノ實施期日ノ一月前迄ニ之ヲ朝鮮

總督ニ届出ヅベシ之ヲ變更セントスルトキ亦同ジ

一 受渡月別ノ包裝物一箇當朝鮮内各驛著渡賃込價格（第一條第一項第三號ノ肥料ニ付テハ工場渡

價格ニ依ルコトヲ得）及撒物一匁當工場渡價格

二 前號ノ價格ヲ以テ行フ取引條件（入目又ハ増目、代金決済方法等）

三 特別ノ事由ニ因リ前二號ノ販賣條件ト異ル販賣條件ニ依ル取引ヲ爲ス場合ニ於テハ其ノ販賣價

格及取引條件

四 第一號又ハ第三號ノ價格中ニ算入セラレタル割戻手數料ノ額竝ニ第一號又ハ第三號ノ價格中ニ包裝費、出荷費又ハ運賃諸掛ヲ含ムモノニ在リテハ各其ノ額

五 實施期日

六 實施期間

七 前各號ノ外販賣ニ關シ定メタル事項

前項ノ届書ニハ販賣價格ノ決定又ハ其ノ變更ニ關スル基礎資料及説明書ヲ添附スベシ

第九條 肥料製造業者ハ毎月十日迄ニ其ノ前月ニ於ケル業務ノ狀況ヲ朝鮮總督ニ報告スベシ

肥料製造業者ハ每營業期ニ於ケル業務ノ狀況ヲ其ノ營業期經過後遲滯ナク朝鮮總督ニ報告スベシ

肥料製造業者ハ每營業期經過後遲滯ナク財産目錄、貸借對照表、損益計算書及利益ノ處分ニ關スル

書面ヲ朝鮮總督ニ提出スベシ

第十條 重要肥料業統制令第六條第二項ノ證票ハ別記様式ニ依ル

第十一條 第五條第三項ノ規定ニ違反シタル者ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

附 則

本令ハ昭和十二年三月十日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ肥料製造業ヲ營ム者ハ本令施行ノ日ヨリ十日以内ニ左ニ掲グル事項ヲ朝鮮總督ニ届

出ヅベシ

一 本令施行ノ日ヨリ昭和十二年七月末日迄ノ間ニ於ケル當該肥料ノ月別製造豫定數量

二 第三條第一項各號及第八條第一項各號ニ掲グル事項

第七條第二項、同條第四項、第八條第一項後段及同條第二項ノ規定ハ前項ノ届出ニ付之ヲ準用ス

別記様式

九十一ミリメートル

表 面

第	號	年	月	日	交付
朝鮮重要肥料業統制令第六條第二項ノ證票					
官職		氏		名	
朝鮮總督府印					

六十四ミリメートル

朝鮮重要肥料業統制令摘要

第六條第二號 朝鮮總督監督上必要アリト認ムル
トキハ當該官吏ヲシテ肥料製造業者ノ事務所其
ノ他ノ場所ニ臨檢シ業務及財産ノ狀況又ハ帳簿
書類其ノ他ノ物件ヲ檢査セシムルコトヲ得此ノ
場合ニ於テハ其ノ身分ヲ示ス證票ヲ携帯セシム
ベシ

第八條 正當ノ事由ナクシテ第六條ノ規定ニ依ル
報告ヲ爲サズ若ハ虛偽ノ報告ヲ爲シ又ハ檢査ヲ
拒ミ、妨ゲ若ハ忌避シ其ノ他朝鮮總督ノ命令又ハ
處分ニ違反シタル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

裏

面

(三) 硫酸アンモニア輸出入許可規則 (昭和十二年三月十五日
朝鮮總督府令第十五號)

第一條 硫酸アンモニアハ朝鮮重要肥料業統制令第五條ノ規定ニ依リ昭和十三年十二月三十一日迄ハ
朝鮮總督ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ之ヲ輸出シ又ハ輸入スルコトヲ得ズ但シ帝國法令ニ依リ設立シ
タル會社ノ製造ニ係ル硫酸アンモニアヲ輸入スル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第二條 硫酸アンモニアノ輸出ノ許可ヲ受ケントスル者ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル輸出許可申請

書ヲ朝鮮總督ニ提出スベシ

一 數量

二 輸出地

三 仕向港及仕向地

四 輸出時期

五 製造者ノ氏名又ハ名稱

朝鮮重要肥料業統制令施行規則第一條第二項ノ肥料ノ輸出ノ許可ヲ申請スル場合ニ於テハ前項ニ掲
グル事項ノ外輸出許可申請書ニ肥料ノ名稱及硫酸アンモニアヲ含有スル割合ヲ記載シ尙前項第一號
ノ數量ハ肥料ノ名稱別ニ之ヲ記載スベシ

第三條 硫酸アンモニアノ輸入ノ許可ヲ受ケントスル者ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル輸入許可申請
書ヲ朝鮮總督ニ提出スベシ

一 數量

二 積出地

三 輸入地

四 積出時期

五 輸入時期

六 製造地

前條第二項ノ規定ハ朝鮮重要肥料業統制令施行規則第一條第二項ノ肥料ノ輸入ノ許可ヲ申請スル場合ニ之ヲ準用ス

第四條 朝鮮總督必要アリト認ムルトキハ第二條ノ輸出許可申請書又ハ前條ノ輸入許可申請書ノ提出時期ヲ指定スルコトアルベシ

前項ノ指定ヲ爲シタルトキハ之ヲ告示ス

第五條 朝鮮總督硫酸アンモニアノ輸出又ハ輸入ヲ許可スルトキハ輸出ノ場合ニ在リテハ輸出ノ期間ヲ、輸入ノ場合ニ在リテハ積出及輸入ノ期間ヲ指定ス

朝鮮總督ハ正當ノ事由アリト認ムル場合ニ限り前項ノ期間ノ延長ヲ許可スルコトアルベシ

硫酸アンモニアノ輸出又ハ輸入ノ許可ヲ受ケタル者前二項ノ期間内ニ輸出又ハ積出若ハ輸入ヲ爲サザルトキハ許可ハ其ノ效力ヲ失フ

第六條 硫酸アンモニアノ輸出又ハ輸入ノ許可ヲ受ケタル者第二條第一項第一號若ハ第三號又ハ第三條第一項第一號若ハ第二號ニ掲グル事項ヲ變更セントスルトキハ事由ヲ具シ朝鮮總督ノ許可ヲ受クベシ第二條第二項ノ規定(第三條第二項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ニ依リ記載シタル事項ヲ變更セントスルトキ亦同ジ

第七條 硫酸アンモニアノ輸出又ハ輸入ノ許可ヲ受ケタル者ハ輸出地又ハ輸入地ヲ變更セントスルト

キハ豫メ之ヲ朝鮮總督ニ届出ヅベシ

第八條 硫酸アンモニアノ輸出又ハ輸入ノ許可ヲ受ケタル者ハ輸出又ハ輸入ヲ爲ス場合ニ於テ朝鮮總督ノ交付スル輸出許可書又ハ輸入許可書ヲ輸出又ハ輸入ノ手續ヲ爲スベキ税關ニ提出スベシ

第九條 硫酸アンモニアノ輸入ノ許可ヲ受ケタル者ハ硫酸アンモニアノ積出アリタルトキハ其ノ都度遲滞ナク積出ノ數量、積出地、般名又ハ列車番號及積出ノ年月日ヲ朝鮮總督ニ届出ヅベシ

第十條 硫酸アンモニアノ輸出又ハ輸入ノ許可ヲ受ケタル者輸出又ハ輸入ヲ爲シタルトキハ其ノ都度遲滞ナク左ニ掲グル事項ヲ朝鮮總督ニ届出ヅベシ

一 輸出又ハ輸入ノ許可ヲ受ケタル數量及許可ノ年月日

二 輸出又ハ輸入ノ數量及價額

三 輸出地又ハ輸入地

四 輸出又ハ輸入ノ年月日

五 輸出ノ場合ニ在リテハ仕向港及仕向地並ニ製造者ノ氏名又ハ名稱、輸入ノ場合ニ在リテハ製造地

朝鮮重要肥料業統制令施行規則第一條第二項ノ肥料ノ輸出又ハ輸入ヲ爲シタル場合ニ於テハ前項第一號ノ數量並ニ同項第二號ノ數量及價額ハ肥料ノ名稱別ニ之ヲ記載スベシ

第十一條 第一條但書ノ規定ニ依リ硫酸アンモニアヲ輸入セントスル者ハ當該硫酸アンモニアガ帝國

法令ニ依リ設立シタル會社ノ製造ニ係ルモノナルコトヲ證スル書面ヲ輸入ノ手續ヲ爲スベキ税關ニ提出スベシ

前項ノ證明書ニハ左ニ掲グル事項ヲ記載シ當該硫酸アンモニアノ製造地ノ帝國領事館其ノ他ノ帝國官廳ノ證明アルコトヲ要ス

一 輸入者ノ氏名又ハ名稱及住所

二 數量

三 製造シタル會社ノ商號及本店ノ所在地

四 製造地

五 積出地及積出時期

六 輸入地

第十二條 第一條但書ノ規定ニ依リ硫酸アンモニアノ輸入ヲ爲シタル者ハ遲滯ナク左ニ掲グル事項ヲ朝鮮總督ニ届出ヅベシ

一 數量及價額

二 製造シタル會社ノ商號及本店ノ所在地

三 製造地

四 輸入地

五 輸入ノ年月日

第十三條 硫酸アンモニアノ移出又ハ移入ヲ爲シタル者ハ移出又ハ移入ノ都度遲滯ナク其ノ數量、移出港又ハ移入港、仕向港又ハ積出港及移出又ハ移入ノ年月日ヲ朝鮮總督ニ届出ヅベシ

第十四條 第七條、第九條、第十條、第十二條、前條又ハ附則第三項ノ規定ニ依リ届出ヲ爲スベキ場合ニ於テ之ヲ爲サズ又ハ不實ノ届出ヲ爲シタル者ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

附 則

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行前輸出ノ目的ヲ以テ既ニ賣買契約（國內取引ヲ除ク）ヲ爲シタル硫酸アンモニアヲ昭和十二年四月十五日迄ニ輸出スル場合又ハ本令施行ノ際現ニ保税地域ニ在ル硫酸アンモニア若ハ朝鮮ニ向ケ輸送ノ途ニ在ル硫酸アンモニアヲ輸入スル場合ニ於テ本令施行後十五日以内ニ第二條又ハ第三條ニ掲グル事項ヲ朝鮮總督ニ届出デタル者ハ第一條ノ規定ニ拘ラズ輸出又ハ輸入ヲ爲スコトヲ得

第十條ノ規定ハ前項ノ規定ニ依リ硫酸アンモニアノ輸出又ハ輸入ヲ爲シタル者ニ之ヲ準用ス

昭和十二年四月十五日迄ニ第一條但書ノ規定ニ依リ硫酸アンモニアヲ輸入スル者本令施行後十五日以内ニ第十一條第二項各號ニ掲グル事項ヲ朝鮮總督ニ届出デタル場合ニ於テハ第十一條第一項ノ規定ニ拘ラズ輸入ヲ爲スコトヲ得

三、朝鮮臨時肥料配給統制令

(昭和十二年十二月十日)
制令第十八號

二二二

第一條 朝鮮總督ハ支那事變ニ關聯シ肥料ノ需給ノ圓滑及價格ノ公正ヲ圖ル爲特ニ必要アリト認ムルトキハ肥料ノ販賣、使用、消費、移動又ハ輸出入ニ關シ必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得

第二條 朝鮮總督又ハ道知事必要アリト認ムルトキハ肥料ノ製造、取引、保管又ハ運送ヲ業トスル者ニ對シ前條ノ命令ニ關係アル事項ニ付報告ヲ徵シ又ハ當該官吏ヲシテ帳簿書類其ノ他ノ物件ヲ檢査セシムルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ當該官吏ハ其ノ身分ヲ證明スベキ證票ヲ携帯スベシ

第三條 第一條ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者ハ五千圓以下ノ罰金ニ處ス

第四條 第二條ノ規定ニ違反シ報告ヲ爲サズ若ハ虛偽ノ報告ヲ爲シ又ハ檢査ヲ拒ミ、妨ゲ若ハ忌避シタル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第五條 肥料製造業者其ノ他肥料ニ關スル業ヲ爲ス者ハ其ノ代理人、戶主、家族、雇人其ノ他ノ從業者ガ其ノ業務ニ關シ本令又ハ本令ニ基キテ爲ス命令ニ違反シタルトキハ自己ノ指揮ニ出デザルノ故ヲ以テ其ノ處罰ヲ免ルルコトヲ得ズ

第六條 本令ノ罰則ハ其ノ者ガ法人ナルトキハ理事、取締役其ノ他ノ法人ノ業務ヲ執行スル役員ニ、未成年者又ハ禁治產者ナルトキハ其ノ法定代理人ニ之ヲ適用ス但シ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

附 則

本令施行ノ期日ハ朝鮮總督之ヲ定ム

本令ハ支那事變終了後一年內ニ之ヲ廢止スルモノトス

(一) 朝鮮臨時肥料配給統制令施行期日ノ件

(昭和十三年一月八日)
朝鮮總督府令第五號

朝鮮臨時肥料配給統制令ハ昭和十三年一月十五日ヨリ之ヲ施行ス

(二) 朝鮮臨時肥料配給統制令第二條第二項ノ證票ノ件

(昭和十三年一月八日)
朝鮮總督府令第六號

朝鮮臨時肥料配給統制令第二條第二項ノ證票別記様式ノ通定ム

(別記様式)

110111

第 號 年 月 日 交付

朝鮮臨時肥料配給統制
令第二條第二項ノ證票

官職氏名
朝鮮總督
府(道)印

縱九種橫十二種中央線ノ所ヨリニツ折ト爲ス

附 則

本令ハ昭和十三年一月十五日ヨリ之ヲ施行ス

(B) 臺灣ノ部

一、肥料取締法ヲ臺灣ニ施行スルノ件

(昭和二年六月四日
勅令第百五十六號)

行政諸法臺灣施行令中左ノ通改正ス

第一條中「明治四十四年法律第二號」ノ次ニ「肥料取締法」ヲ加フ

第十八條 肥料取締法中地方長官トアルハ臺灣總督トス

同法第八條中地方長官ニ於テ主務大臣ノ認可ヲ得テ指定シタルモノトアルハ臺灣總督ノ指定シタル
モノトス

第十九條 臺灣總督ハ自家用ニ非サル肥料ノ製造、輸入、移入又ハ賣買ヲ爲ス者ニ對シ命令ノ定ムル
所ニ依リ肥料取締法ノ全部又ハ一部ヲ適用スルコトヲ得

附 則

本令施行ノ期日ハ臺灣總督之ヲ定ム

(一) 臺灣肥料取締法施行期日ニ關スル件 (昭和二年七月五日
臺灣總督府令第三十六號)

昭和二年勅令第百五十六號ハ昭和二年八月一日ヨリ之ヲ施行ス

(二) 臺灣肥料取締法施行規則 (昭和二年七月五日)
臺灣總督府令第三十七號

二二六

第一條 肥料ノ製造營業ノ免許ヲ受ケムトスル者ハ免許願書ニ左ノ事項ヲ記載シタル書面ヲ添附シ臺灣總督ニ差出スヘシ

一 營業者ノ氏名又ハ名稱及住所

二 營業所ノ位置

三 藏置所ノ位置

第二條 肥料ノ輸入營業ノ免許ヲ受ケムトスル者ハ免許願書ニ左ノ事項ヲ記載シタル書面ヲ添附シ臺灣總督ニ差出スヘシ

一 營業者ノ氏名又ハ名稱及住所

二 藏置所ノ位置

三 肥料ノ生産地

四 保證票ヲ添附スヘキ肥料ニ在リテハ其ノ保證成分量

第三條 肥料取締法ニ規定シタル臺灣總督ノ職權中肥料ノ賣買營業ノ免許及肥料ノ賣買營業者ニ對スル認可其ノ他ノ處分ハ主タル營業所所在地ノ知事又ハ廳長之ヲ行フ肥料ノ賣買營業者前項ノ免許又ハ認可アリタル場合ニ於テ主タル營業所以外ノ營業所ヲ他ノ州若ハ廳管内ニ設置セムトスルトキハ免許又ハ認可ノ日ヨリ二週間内ニ願書並ニ添附書類、免許書、認可書ノ寫ヲ添ヘ其ノ旨所轄知事又ハ廳長ニ届出ツヘシ營業所設置後前項ノ認可アリタル場合亦同シ

第四條 肥料ノ賣買營業ノ免許ヲ受ケムトスル者ハ免許願書ニ左ノ事項ヲ記載シタル書面ヲ添附シ主タル營業所所在地ノ知事又ハ廳長ニ差出スヘシ

一 營業者ノ氏名又ハ名稱及住所

二 藏置所ノ位置

第五條 肥料ノ賣買營業ノ願書ニ記載スヘキ肥料ノ名稱ハ左記ノ肥料ニ限り普通肥料ト記載シ其ノ各別ノ名稱ノ記載ヲ省略スルコトヲ得

一 第十九條第一項各號ノ肥料

二 溶劑ヲ使用セスシテ製造シタル大豆油粕、魚肥類、人糞尿、獸肉搾粕、干蠶蛹、米糠、草木灰、煙草骨

第六條 臺灣總督、知事又ハ廳長肥料營業ノ免許又ハ認可ノ爲必要ト認ムルトキハ其ノ出願者ニ對シ肥料又ハ其ノ原料ノ提出ヲ命スルコトヲ得

第七條 肥料營業者行商ヲ爲サムトスルトキハ行商地ノ知事又ハ廳長ニ願出テ行商鑑札ヲ受ケ之ヲ携帶スヘシ

第八條 肥料營業者行商鑑札ノ下付ヲ受ケムトスルトキハ肥料營業ニ關スル願書並添附書類、免許書、

二二七

認可書ノ寫ヲ添へ願出ツヘシ

前項ノ書類ニ記載シタル事項ニ變更アリタルトキハ直ニ其ノ旨届出ツヘシ但シ認可ヲ受ケタルモノニ付テハ認可書ノ寫ヲ添附スヘシ

前二項ノ規定ハ肥料ノ賣買營業者其ノ營業ノ免許ヲ受ケタル知事又ハ廳長ノ所轄内ニ於テ行商スル場合ニ於テ之ヲ適用セス

第九條 行商者其ノ氏名、名稱、住所若ハ營業所ヲ變更シタルトキハ十日内ニ鑑札ノ書換ヲ出願スヘシ

行商ヲ廢止シ若ハ行商者死亡シタルトキハ本人又ハ其ノ相續人ヨリ遲滞ナク行商鑑札ヲ返納スヘシ

第十條 肥料ノ製造營業者又ハ肥料ノ輸入營業者第一條又ハ第二條各號ノ事項ヲ變更シタルトキハ二週間内ニ、其ノ營業ヲ開始休止若ハ廢止シタルトキハ遲滞ナク之ヲ臺灣總督ニ届出ツヘシ

肥料ノ賣買營業者第四條各號ノ事項ヲ變更シタルトキハ十日内ニ、其ノ營業ヲ開始、休止若ハ廢止シタルトキハ遲滞ナク之ヲ知事又ハ廳長ニ届出ツヘシ

肥料營業者死亡シタルトキハ其ノ相續人ヨリ前二項ニ準シ遲滞ナク届出ツヘシ相續人其ノ營業ヲ繼承セムトスルトキ亦同シ

第十一條 肥料營業者其ノ免許書、認可書若ハ鑑札ヲ喪失又ハ毀損シタルトキハ其ノ事由ヲ具シ再下付ヲ願出ツヘシ但シ毀損シタルモノニ在リテハ其ノ免許書、認可書若ハ鑑札ヲ添附スヘシ

第十二條 肥料取締法及本令ノ規定ニ依リ未成年者又ハ禁治産者ノ願届ハ其ノ法定代理人之ヲ爲スヘシ但シ營業ヲ許可セラレタル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第十三條 肥料ノ輸入營業者輸入シタル肥料ヲ陸揚シタルトキハ遲滞ナク肥料ノ名稱、數量、仕入先及陸揚前其ノ引渡ヲ受ケ之ヲ陸揚シタルトキ亦同シ

前項ノ場合ニ於テ製造原料トシテ肥料ヲ輸入シタルトキハ其ノ旨附記スヘシ

第十四條 肥料取締法及本令ノ規定ニ依ル願届ハ別記様式ニ依ルヘシ

第十五條 肥料營業者ハ製造場及營業所ニ願書並添附書類、免許書、認可書、届書又ハ其ノ寫ヲ備へ置クヘシ

第十六條 肥料營業者ハ營業所、製造場、藏置所ノ門戶其ノ他見易キ場所ニ別記様式ニ依ル標札ヲ掲クヘシ

第十七條 左ニ掲クル副産物ヲ産出スル製造業ハ肥料取締法第二條第三項ノ製造業トス

- 一 大豆油粕、菜種油粕、胡麻油粕、落葉生油粕、茶實油粕、植物雜油粕
- 二 魚族荒粕、獸肉搾粕

前項ノ副産物ハ肥料取締法第二條第三項ノ副産物トス

第十八條 左ニ掲クル物料ハ肥料取締法第八條ヲ適用スヘキ肥料トス
茶實油粕、胡麻油粕、智利硝石

第十九條 左ニ掲クル肥料ヲ製造又ハ輸入スル營業者ハ肥料ノ主成分量ヲ保證スル爲其ノ製造又ハ輸

入後遲滞ナク保證票ヲ肥料ノ各容器ノ外部ニ、容器ヲ使用セサルモノニ在リテハ各箇ノ外部ニ添附
スヘシ但シ肥料ノ製造營業者其ノ製造原料トシテ肥料ヲ輸入シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

一 過燐酸石灰、重過燐酸石灰、沈澱燐酸石灰、「トーマス」燐肥、硝酸鹽類、「アンモニア」鹽類、
加里鹽類、石灰窒素其ノ他化學的方法ニ依リ製造シタル肥料

二 乾血、「グアノ」、骨粉、骨炭末、骨灰、肉粉、「タンケーチ」其ノ他特ニ粉碎シタル肥料

三 菜種油粕、棉實油粕、荏油粕、胡麻油粕、蓖麻子油粕、椰子油粕、落花生油粕、亞麻仁油粕、

麻實油粕、植物雜油粕、茶實油粕、米糠油粕、溶劑ヲ使用シテ製造シタル大豆油粕、蠶蛹油粕

四 堆積肥料、乾糞肥料及液肥ヲ他物ニ吸收セシメタル肥料

五 二種以上ノ肥料ヲ調合シタル肥料

第二十條 肥料營業者左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ハ前條ニ準シ保證票ヲ添附スヘシ

一 保證票ヲ添附シタル肥料ノ容器ヲ解裝又ハ變更シタルトキ

二 保證票ヲ添附シタル肥料ニシテ天災其ノ他特別ノ事故ニ因リ其ノ主成分量ニ異動ヲ生シタルコ
トヲ知リタルトキ

三 保證票ヲ喪失又ハ著シク毀損、汚染シタルトキ

四 保證票ノ添附ナキ前條ノ肥料ヲ取得シタルトキ

五 保證票ニ第二十三條第一項各號ノ事項ノ記載ヲ缺キ又ハ其ノ記載ノ不明ナル保證票ヲ添附シタ
ル肥料ヲ取得シタルトキ

第二十一條 前條第二號ノ場合ニ於テ肥料營業者ハ遲滞ナク其ノ事由ヲ具シ肥料ノ名稱、數量及所在
地ヲ肥料検査員ニ届出ツヘシ

肥料營業者前項ノ肥料ノ主成分量ヲ保證シタルトキハ遲滞ナク其ノ保證成分量ヲ肥料検査員ニ届出
ツヘシ

第二十二條 臺灣總督心要ト認ムルトキハ第十九條ニ掲ケサル肥料ト雖肥料營業者ニ保證票ノ添附ヲ
命スルコトヲ得

第二十三條 保證票ニハ別記様式ニ依リ左ノ事項ヲ記載スヘシ

一 保證票ナル文字

二 肥料ノ名稱

三 肥料百分中ノ主成分量

四 保證票ヲ添附スル者ノ氏名又ハ名稱、主タル營業所ノ位置及營業種別

五 前各號ノ外肥料ノ製造營業者ニ在リテハ其ノ製造年月及製造場ノ位置、肥料ノ輸入營業者ニ在
リテハ肥料ノ輸入年月——仕入先、肥料ノ賣買營業者ニ在リテハ仕入先及保證票添附ノ年月

前項第三號ノ主成分量ハ左ノ肥料類別ニ從ヒ其ノ肥料ニ含有スル百分ノ一以上ノ主成分ノ最少量ヲ

記載スヘシ但シ臺灣總督 要ト認ムルトキハ其ノ肥料ニ含有スル百分ノ一未滿ノ主成分量ト雖之カ
記載ヲ命スルコトヲ得

肥料類別 主成分

- 一 「アンモニア」鹽類 「アンモニア」性窒素
- 二 硝酸鹽類 硝酸性窒素
- 三 過磷酸石灰、重過磷酸石灰 水溶性磷酸
- 四 「トーマス」燐肥 水ニ溶解セスシテ枸橼酸液ニ溶解スル磷酸
- 五 前二號以外ノ燐酸鹽類 水溶性磷酸、水ニ溶解セスシテ枸橼酸「アンモニア」液ニ溶解スル磷酸
- 六 加里鹽類 水溶性加里
- 七 有機質肥料 窒素全量、磷酸全量
- 八 前各號以外ノ肥料 窒素全量、「アンモニア」性窒素、硝酸性窒素、磷酸全量、水溶性磷酸、加里全量、水溶性加里

第二十四條 保證票ニハ前條ニ規定シタル事項並肥料ノ正味量、商標及商號ノ外他ノ事項ヲ記載スルコトヲ得ス

前條第二項第三號又ハ第八號ノ肥料ニシテ水ニ溶解セスシテ枸橼酸「アンモニア」液ニ溶解スル磷酸ノ量百分ノ一以上ヲ含有スルモノニ在リテハ前項ノ規定ニ拘ラス其ノ最少量ヲ記載スルコトヲ妨ケス

第二十五條 検査ノ爲ハ要ナル肥料又其ハ其ノ原料ヲ收去セムトスルトキハノ肥料又ハ原料ノ存在スル場所ノ所有者——借主——管理者若ハ其ノ從業者——同居者又ハ隣佑ニシテ成年ニ達シタル者ノ立會ヲ以テ之ヲ爲スヘシ

收去シタル肥料又ハ原料ハ之ヲ容器ニ密封シ之ニ肥料又ハ原料ノ名稱、肥料營業者ノ氏名若ハ名稱、收去ノ年月日及場所ヲ記載シ肥料検査員及立會人之ニ署名封印スヘシ立會人署名封印セス又ハ署名封印スルコト能ハサルトキハ其ノ旨附記スヘシ

第二十六條 肥料検査員ノ爲ス臨檢、搜索及差押ニ關シテハ間接國稅犯則者處分法施行規則第二條乃至第五條、第八條及第十二條ノ規定ヲ準用ス

第二十七條 肥料取締法第六條又ハ第七條ノ處分ヲ通達スルコト能ハサルトキハ之ヲ公示シ公示ノ日ヨリ二週間ヲ經過シタルトキハ通達シタルモノト看做ス

第二十八條 肥料營業者ハ製造場及營業所ニ別記様式ニ依ル帳簿ヲ備ヘ之ヲ整理スヘシ
前項ノ帳簿ハ最終ノ記載ヲ爲シタル日ヨリ二年以上之ヲ保存スヘシ

第二十九條 肥料ノ製造營業者ハ製造場別ニ前年中ニ製造シタル肥料及製造ノ原料ニ供シタル肥料ニ付名稱別ノ數量及價格ヲ毎年三月末日迄ニ臺灣總督ニ届出ツヘシ

肥料ノ製造業者又ハ肥料ノ輸入業者ハ營業所別ニ前年中ニ輸入、輸出又ハ移出シタル肥料ニ付前項ニ準シ届出ツヘシ

肥料ノ賣買業者ハ營業所別ニ前年中ニ輸出又ハ移出シタル肥料ニ付名稱別ノ數量及價格ヲ毎年二月末日迄ニ所轄知事又ハ廳長ニ届出ツヘシ

營業者其ノ營業ヲ廢止シタルトキ又營業者死亡シタルトキハ本人若ハ其ノ相續人ヨリ其ノ届出ト同時ニ前三項ニ準シ届出ツヘシ但シ相續人其ノ營業ヲ繼承シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第三十條 自家用ニ非サル肥料ノ製造、輸入又ハ賣買ヲ爲ス者（以下單ニ肥料取扱者ト稱ス）ニ對シテハ肥料取締法及本令ヲ適用ス但シ公共團體カ肥料取扱者タル場合ニ於テハ肥料取締法第二條第一項、第三條、第六條、第七條、第九條乃至第十四條、本令第一條乃至第十二條、第十五條、第十六條、第二十一條、第二十七條、第三十二條ノ規定ハ之ヲ適用セス

前項ノ適用ニ關シテハ肥料取締法及本令中肥料ノ製造業者トアルハ自家用ニ非サル肥料ノ製造ヲ爲ス者、肥料ノ輸入業者トアルハ自家用ニ非サル肥料ノ輸入ヲ爲ス者、肥料ノ賣買業者トアルハ自家用ニ非サル肥料ノ賣買ヲ爲ス者トシ營業トアルハ取扱トス但シ本令第十二條ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス

第三十一條 本令中輸入ニ關スル規定ハ移入ニ付之ヲ準用ス

第三十二條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

- 一 第三條第二項、第七條、第八條第二項、第九條、第十條、第十三條、第十五條、第十六條、第二十一條、第二十四條第一項、第二十八條、第二十九條ノ規定ニ違反シタル者
- 二 第二十二條並第二十三條第二項但書ノ命令ニ違反シタル者
- 三 肥料ノ効能ヲ誇稱シテ虚偽ノ廣告ヲ爲シタル者
- 四 願届書ニ虚偽ノ記載ヲ爲シタル者
- 五 保證票ノ添附ヲ要セサル肥料ニ虚偽ノ成分量ヲ記載シタル票箋ヲ添附シタル者

附 則

第三十三條 本令ハ肥料取締法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第三十四條 本令施行ノ際現ニ肥料業者又ハ肥料取扱者ノ所持スル肥料ハ本令施行ノ日ヨリ五十日內ニ本令ニ依リ保證票ヲ添附スヘシ

一、重要肥料輸出入制限ニ關スル件

(昭和十二年四月二十七日
律令第四十二號)

第一條 臺灣總督公益上必要アリト認ムルトキハ其ノ定ムル所ニ依リ期間ヲ定メ肥料ノ輸出又ハ輸入ヲ制限スルコトヲ得

前項ノ肥料ノ種類ハ臺灣總督之ヲ定ム

第二條 前條ノ規定ニ依ル制限ニ違反シ肥料ノ輸出又ハ輸入ヲ爲シタル者ハ五千圓以下ノ罰金ニ處ス
前項ノ場合ニ於テハ其ノ肥料ハ之ヲ沒收スルコトヲ得若シ其ノ全部又ハ一部ヲ沒收スルコト能ハザルトキハ其ノ價額ヲ追徴スルコトヲ得

第三條 肥料ノ輸出又ハ輸入ヲ業トスル者ハ其ノ代理人、戶主、家族、雇人其ノ他ノ從業者ガ其ノ業務ニ關シ本令若ハ本令ニ基キテ發スル命令又ハ之ニ基キテ爲ス處分ニ違反シタルトキハ自己ノ指揮ニ出デザルノ故ヲ以テ其ノ處罰ヲ免ルルコトヲ得ズ

第四條 本令又ハ本令ニ基キテ發スル命令ニ依リ適用スベキ罰則ハ其ノ者ガ法人ナルトキハ理事、取締役其ノ他ノ法人ノ業務ヲ執行スル役員ニ、未成年者又ハ禁治産者ナルトキハ其ノ法定代理人ニ之ヲ適用ス但シ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

(一) 昭和十二年律令第十二號ノ肥料ノ種類ニ關スル件

(昭和十二年四月二十七日
臺灣總督府令第四十八號)

昭和十二年律令第十二號ノ肥料ノ種類ニ關スル件左ノ通定ム

昭和十二年律令第十二號第一條第二項ノ肥料ノ種類ハ硫酸アンモニアトス

硫酸アンモニアヲ八割以上含有スル肥料ハ之ヲ硫酸アンモニアト看做ス

附 則

本令ハ昭和十二年律令第十二號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

(二) 臺灣硫酸アンモニア輸出入許可規則

(昭和十二年四月二十七日
臺灣總督府令第四十九號)

第一條 本令ニ於テ硫酸アンモニアトハ昭和十二年府令第四十八號ノ硫酸アンモニアヲ謂フ

第二條 硫酸アンモニアハ昭和十三年十二月三十一日迄ハ臺灣總督ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ之ヲ輸出シ又ハ輸入スルコトヲ得ズ但シ帝國法令ニ依リ設立シタル會社ノ製造ニ係ル硫酸アンモニアヲ輸入スル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第三條 硫酸アンモニアノ輸出ノ許可ヲ受ケントスル者ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル輸出許可申請書ヲ臺灣總督ニ提出スベシ

- 一 數量
- 二 輸出港
- 三 仕向港及仕向地
- 四 輸出時期
- 五 製造者ノ氏名又ハ名稱

昭和十二年府令第四十八號第二項ノ肥料ノ輸出ノ許可ヲ申請スル場合ニ於テハ前項ニ掲グル事項ノ外輸出許可申請書ニ肥料ノ名稱及硫酸アンモニアヲ含有スル割合ヲ記載シ尙前項第一號ノ數量ハ肥料ノ名稱別ニ之ヲ記載スベシ

第四條 硫酸アンモニアノ輸入ノ許可ヲ受ケントスル者ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル輸入許可申請書ヲ臺灣總督ニ提出スベシ

- 一 數量
- 二 積出港
- 三 輸入港
- 四 積出時期

- 五 輸入時期
- 六 製造地

前條第二項ノ規定ハ昭和十二年府令第四十八號第二項ノ肥料ノ輸入ノ許可ヲ申請スル場合ニ之ヲ準用ス

第五條 臺灣總督必要アリト認ムルトキハ第三條ノ輸出許可申請書又ハ前條ノ輸入許可申請書ノ提出時期ヲ指定スルコトアルベシ

前項ノ指定ヲ爲シタルトキハ之ヲ告示ス

第六條 臺灣總督硫酸アンモニアノ輸出又ハ輸入ヲ許可スルトキハ輸出ノ場合ニ在リテハ輸出ノ期間ヲ、輸入ノ場合ニ在リテハ積出及輸入ノ期間ヲ指定ス

臺灣總督ハ正當ノ事由アリト認ムル場合ニ限り前項ノ期間ノ延長ヲ許可スルコトアルベシ
硫酸アンモニアノ輸出又ハ輸入ノ許可ヲ受ケタル者前二項ノ期間内ニ輸出又ハ積出若クハ輸入ヲ爲サザルトキハ許可ハ其ノ效力ヲ失フ

第七條 硫酸アンモニアノ輸出又ハ輸入ノ許可ヲ受ケタル者第三條第一項第一號若ハ第三號又ハ第四條第一項第一號若ハ第二號ニ掲グル事項ヲ變更セントスルトキハ事由ヲ具シ臺灣總督ノ許可ヲ受クベシ

第三條第二項又ハ第四條第二項ノ規定ニ依リ準用スル第三條第二條ノ規定ニ依リ記載シタル事項ヲ

變更セントスルトキ亦同ジ

第八條 硫酸アンモニアノ輸出又ハ輸入ノ許可ヲ受ケタル者輸出港又ハ輸入港ヲ變更セントスルトキハ豫メ之ヲ臺灣總督ニ届出ヅベシ

第九條 硫酸アンモニアノ輸出又ハ輸入ノ許可ヲ受ケタル者ハ輸出又ハ輸入ヲ爲ス場合ニ於テ臺灣總督ノ交付スル輸出許可書又ハ輸入許可書ヲ輸出又ハ輸入ノ手續ヲ爲スベキ税關ニ提出スベシ

第十條 硫酸アンモニアノ輸入ノ許可ヲ受ケタル者ハ硫酸アンモニアノ積出アリタルトキハ其ノ都度遲滞ナク積出ノ數量、積出港、船名及積出ノ年月日ヲ臺灣總督ニ届出ヅベシ

第十一條 硫酸アンモニアノ輸出又ハ輸入ノ許可ヲ受ケタル者輸出又ハ輸入ヲ爲シタルトキハ其ノ都度遲滞ナク左ニ掲グル事項ヲ臺灣總督ニ届出ヅベシ

- 一 輸出又ハ輸入ノ許可ヲ受ケタル數量及許可ノ年月日
- 二 輸出又ハ輸入ノ數量及價額
- 三 輸出港又ハ輸入港
- 四 輸出又ハ輸入ノ年月日
- 五 輸出ノ場合ニ在リテハ仕向港及仕向地並ニ製造者ノ氏名又ハ名稱、輸入ノ場合ニ在リテハ製造地昭和十二年府令第四十八號第二項ノ肥料ノ輸出又ハ輸入ヲ爲シタル場合ニ於テハ前項第一號ノ數量並ニ同項第二號ノ數量及價額ハ肥料ノ名稱別ニ之ヲ記載スベシ

第十二條 第二條但書ノ規定ニ依リ硫酸アンモニアヲ輸入セントスル者ハ當該硫酸アンモニアガ帝國法令ニ依リ設立シタル會社ノ製造ニ係ルモノナルコトヲ證スル書面ヲ輸入ノ手續ヲ爲スベキ税關ニ提出スベシ

前項ノ證明書ニハ左ニ掲グル事項ヲ記載シ當該硫酸アンモニアノ製造地ノ帝國領事館其ノ他ノ帝國官廳ノ證明アルコトヲ要ス

- 一 輸入者ノ氏名又ハ名稱及住所
- 二 數量
- 三 製造シタル會社ノ商號及本店ノ所在地
- 四 製造地
- 五 積出港及積出時期
- 六 輸入港

第十三條 第二條但書ノ規定ニ依リ硫酸アンモニアノ輸入ヲ爲シタル者ハ輸入ノ都度遲滞ナク左ニ掲グル事項ヲ臺灣總督ニ届出ヅベシ

- 一 數量及價額
- 二 製造シタル會社ノ商號及本店ノ所在地
- 三 製造地

四 輸入港

五 輸入ノ年月日

第十四條 硫酸アンモニアノ移出又ハ移入ヲ爲シタル者ハ移出又ハ移入ノ都度遲滞ナク其ノ數量、移出港又ハ移入港、仕向港又ハ積出港及移出又ハ移入ノ年月日ヲ臺灣總督ニ届出ヅベシ

第十五條 第八條、第十條、第十一條、第十三條、前條又ハ附則第三項ノ規定ニ依リ届出ヲ爲スベキ場合ニ於テ之ヲ爲サズ又ハ不實ノ届出ヲ爲シタル者ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

附 則

本令ハ昭和十二年律令第十二號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行前輸出ノ目的ヲ以テ既ニ賣買契約（國內取引ヲ除ク）ヲ爲シタル硫酸アンモニアヲ昭和十二年五月十日迄ニ輸出スル場合又ハ本令施行ノ際現ニ保税地域ニ在ル硫酸アンモニア若ハ臺灣ニ向ケ輸送ノ途ニ在ル硫酸アンモニアヲ輸入スル場合ニ於テ本令施行後十日以内ニ第三條又ハ第四號ニ掲グル事項ヲ臺灣總督ニ届出デタル者ハ第二條ノ規定ニ拘ラス輸出又ハ輸入ヲ爲スコトヲ得

第十一條ノ規定ハ前項ノ規定ニ依リ硫酸アンモニアノ輸出又ハ輸入ヲ爲シタル者ニ之ヲ準用ス

昭和十二年五月十日迄ニ第二條但書ノ規定ニ依リ硫酸アンモニアヲ輸入スル者本令施行後十日以内ニ第十二條第二項各號ニ掲グル事項ヲ臺灣總督ニ届出デタル場合ニ於テハ第十二條第一項ノ規定ニ拘ラズ輸入ヲ爲スコトヲ得

昭和十四年三月廿日印刷
昭和十四年三月廿五日發行

農 林 省 農 務 局 編

東京市芝區田村町五ノ五
月山社印刷所
印刷者 阿 部 留 治

392
438

三三三M17



